

人口のうごき			
(3月1日現在 推計)		本月	前月比
男	36,332	31	減
女	34,015	20	増
計	70,347	11	減
世帯数24,166		57	減

こまね

広報

発行 東京都狛江市
狛江市和泉1585
〒182 ☎480-1181
編集 総務部企画広報課

昭和52年 4月1日 250号

7万市民の福祉向上 住みよい町へ五本柱



吉岡市長、市議会で今年度の所信表明

三月九日から昭和五十二年市議会第一回定例会が開会され昭和五十二年予算案をはじめ多くの議案が提案されました。開会の冒頭、吉岡市長は、市政を担当していくうえでの所信表明をし、厳しい諸条件の中で七万市民の福祉の向上に、より一層の努力をしていくべく新たな決意を述べるとともに、市議会および市民の理解と協力を呼びかけました。また、財政運営の基本を過去数年にわたる経済激動の経験を生かして、いかなる経済社会の変動にも耐え得るように、堅実と弾力性の保持に置き、新年度は基本施策として①快適で魅力ある町づくり②安全で健康な町づくり③しあわせで、文化の芽ばえる町づくり④活力ある住みよい町づくり⑤みんなの気持ちの触れあう町づくりの五本の柱を打ち出しました。

快適で魅力ある町づくり

吉岡市長は、これら五項目を「高架による立体化」の方向で更に説明して次のように述べています。(要旨)

第一項の「快適で魅力ある町づくり」について——都市生活の基盤となる公共下水道事業は昨年、事業期間の延長をせざるを得なかったが、汚水排水施設については今年度中に市全域の整備を完了し、雨水排水施設についても、来年度までには幹線施設についてはすべて完了します。

また、市域を二分している小田急線の立体化問題については先きの市民アンケートの結果を踏まえ、直接影響のある沿線住民や市議会特別委員会・関係機関との密接な協議を重ねながら、引き続き増設する。

安全で健康な町づくり

第二項の「安全で健康な町づくり」について——過密化している当市に大地震が発生した場合、大変な混乱に陥ることは必至である。安全な市民生活を守るために、その体制の整備に努めていく。

緊急時に備え情報網の整備、応急食糧、飲料水、応急資材など備蓄する。市内の医師会の協力を求め、緊急時の医療体制も整備する。

消防では、狛江消防署にハシゴ車が配置され、猪方出張所にもポンプ車が増強される予定であるが、防災会など市民組織の

しあわせで文化の芽ばえる町づくり

第三項の「しあわせで、文化の芽ばえる町づくり」について——老人福祉では、高齢者の就業希望増加に対応していくため高齢者事業団の設立を急ぐ。敬老会についても増額し、友愛訪問員を増員する。心身障害者対策では、地域ぐるみの理解が必要であるが、狛江市の基本的な施策について現在専門委で検討中である。公共施設については心障者が使いやすいよう配慮しているが、補装具、日常生活用具についても、今年度から全額市で負担する。障害児の通園する費用の助成も増額する。

児童福祉では、和泉保育園の建て替えを機に、定員を増員し既設の私立保育園の協力も呼びかけていく。また保育体制では看護婦を全園に配置する。

学校教育では、豊かな人間形成を目ざして施策を進めているが、校庭や校舎の改善整備とともに、教員の研修活動を奨励し質的な向上を図る。

心身に障害を持つ児童・生徒には、訪問学級や情緒障害学級などで教育の方策を講じているが、更に個々のケースに応じた適正な教育を行えるよう保護者などへの指導、助言体制も充実していく。

社会教育面では、市民センターがいよいよ今秋開館するが、公民館と図書館の機能を持つ同

活力ある住みよい町づくり

第四項の「活力ある住みよい町づくり」について——毎年秋に産業の成果を一堂に集めて展示する催し(昨年度は、「産業まつり」)や、昨年実施した野川地域センターの開館記念行事も、大変好評を博したところである。

これらは、近郊都市の新しい形の「まつり」であり、郷土愛を培うことになるので、産業まつりも含めて、従来からの行事を更に発展させて七万市民が参加する「市民まつり」を繰り広げる。

みんなの気持ちの触れあう町づくり

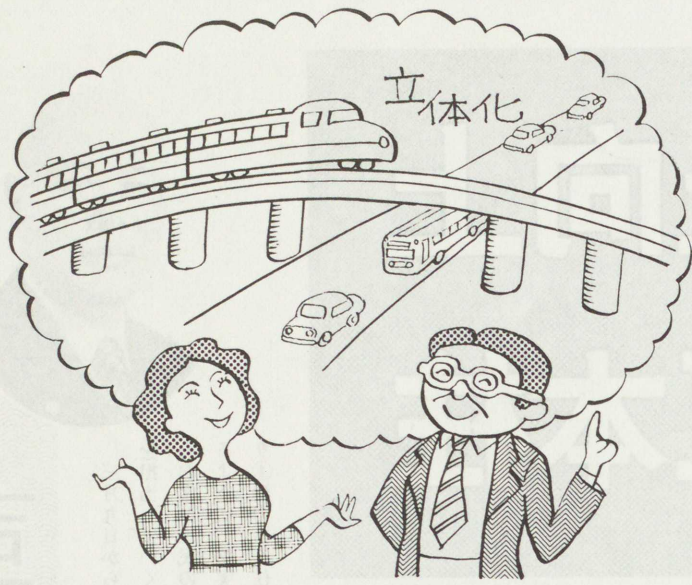
第五項の「みんなの気持ちの触れあう町づくり」について——住民表示では、岩戸地区に続き小足立、寛東地区を今年度実施する。更に和泉地区等についても審議会に諮る。

市役所庁舎については、狭く老朽化し、市民サービスにも支障をきたしているため、新庁舎の建設を促進していく。なお、今年度は、まず基本設計に着手する。

集配業務を行う郵便局の誘致については、その進捗が遅れていたが、今年度中に建設工事が着工される予定である。

新予算 の目玉

五本柱こう推進



立体化（小田急）進め、踏切改良

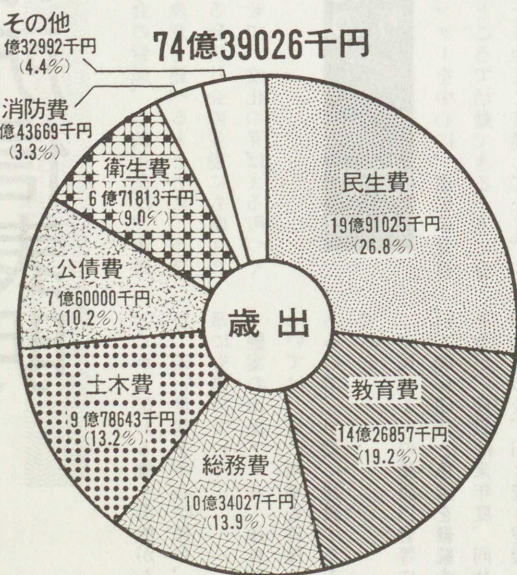
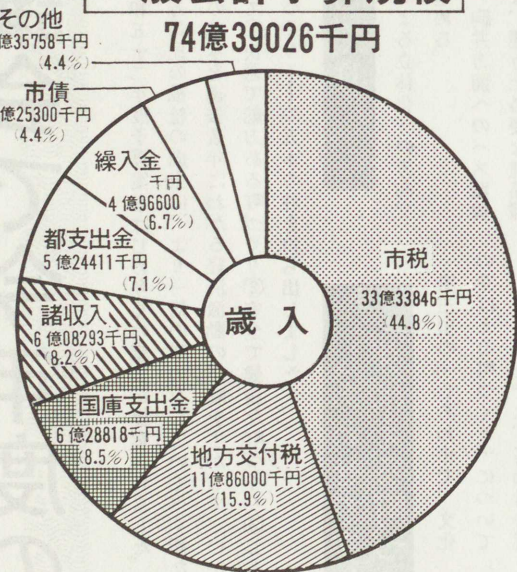
△快速で魅力ある町づくり▽
▽小田急線の立体化促進Ⅱ二
十万円。先のアンケート結果
に基づき、高架方式による立体
化実現への調査費。
▽踏切道の改良Ⅱ六千五百四
十五万円。道路の拡幅整備の終
了した市道四六五号線の「ネッ
ク」今年度の新設二か所。
△公共下水道の整備Ⅱ十七億
一千六百三十万円。今年度中に
汚水処理施設を完工。
▽児童遊園地の増設Ⅱ五百萬
円。今年度の新設二か所。
△市民体育施設の整備Ⅱ千五
百万円。バレーボールコート、
テニスコートを新設。
▽学校のプール、校庭の開放
Ⅱ八百七十七万二千円。校庭の
バックネットなどの整備と、プ
ールの開放経費。
▽緑化の推進Ⅱ二百六十五萬
五千元。

自然災害 に備える

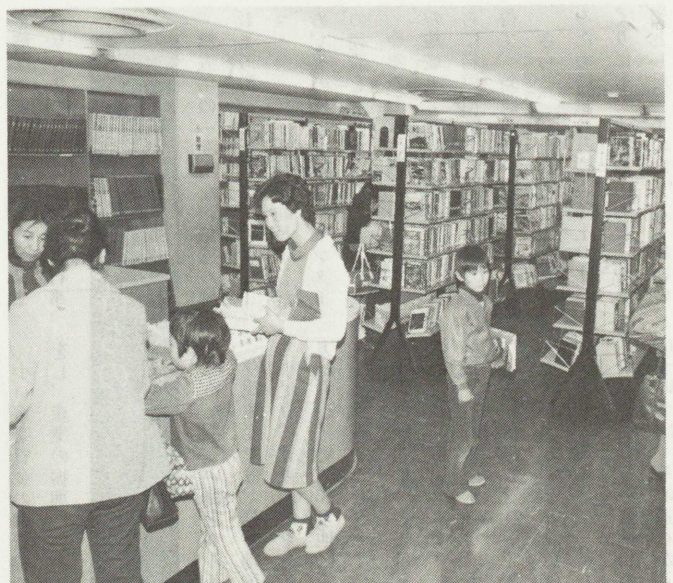
震災や浸水対策

△安全で健康な町づくり▽
◇震災対策◇
▽情報伝達機能の強化Ⅱ三百
八十万円。無線機を二十台新た
に備えます。
▽備蓄倉庫の建設Ⅱ四百万円

一般会計予算規模



△飲料水の確保Ⅱ三百五十万
円。ろ過機の増設。
△浸水対策Ⅱ二百三十四万八
千円。排水ポンプ増設。
△交通安全施設の整備Ⅱ一千
二百三十一万五千円。道路照明
標識、反射鏡など。
△休日診療の充実Ⅱ七百七十
万六千円。
△公害工場設備改善助成の充
実Ⅱ四十一万二千円。公害防止
資金利子の補給。
△公害測定機器の充実Ⅱ二百
万円。振動計と記録計の購入。
△環境美化の推進運動Ⅱ七十
五万円。地域美化運動とごみ減
量運動。



敬老金を増額、図書充実

市民センターには中央図書館を内包し、図書3万冊備える

△敬老金を増額、文化の芽ばえ
る町づくり▽
▽高齢者事業団の設立促進Ⅱ
二十七万六千円。
▽敬老金の支給Ⅱ七百六十六
万円。七十五歳以上は千円増額
九十一歳以上は二千円の増額。
▽和泉保育園の拡充Ⅱ七十人
定員を百人に、保母五人を増員
する。
▽母子（父子）世帯の介護料
助成Ⅱ一日、三千円の介護料
に六十万円。
▽学校教育内容の充実Ⅱ六千
七十一万六千円。教育研究の推
進。三、四年生のテレビのカラ
ー化、施設の改修、図書の充実
▽市民センターの開館Ⅱ公民
館と図書館を内包、まず図書を
三万冊備える。建設費三億五千
四十二万四千円。
▽地域芸能の保存Ⅱ小足立ば
やしなどの伝統芸能の伝承など

新規事業

市民意識調査
庁舎基本設計
市の歌、音頭策定
備蓄倉庫の建設
母子（父子）世帯介護料助成
高齢者事業団設立の促進
献血運動の推進
ごみ減量運動の推進
地域美化運動の推進
踏切道の改良
校庭開放
郷土芸能保存会補助金
公民館（市民センター）開館
（仮称）上和泉地域センター開館
（仮称）岩戸地域センターの建設
貯水槽水質検査
補装具自己負担助成
日常生活用具自己負担助成
高齢者福祉対策審議専門委員会
理・美容サービス券交付
印鑑登録事務の機械化
教育研究推進
市史跡泉庵寺弁財天池維持管理
補助金
市民体育施設の整備
中央図書館（市民センター）開館
（仮称）上和泉図書館分館開館

レベルアップ事業

法律相談
幼稚園就園奨励補助
措置児童委託料
学童保育おやつ代
生活保護世帯援護
入浴券交付
心身障害児通園保護者負担軽減
補助
小口事業資金貸付
奨学金
公害機器
敬老金

毎週第二、第三土曜日八小
体育館で練習する卓球クラブ



昭和五十二年の教育委員会の開催する少年スポーツクラブ各種目の新規募集を別表のように行います。受付日には父母の方が同伴をお願いします。

受付日には 父母同伴で

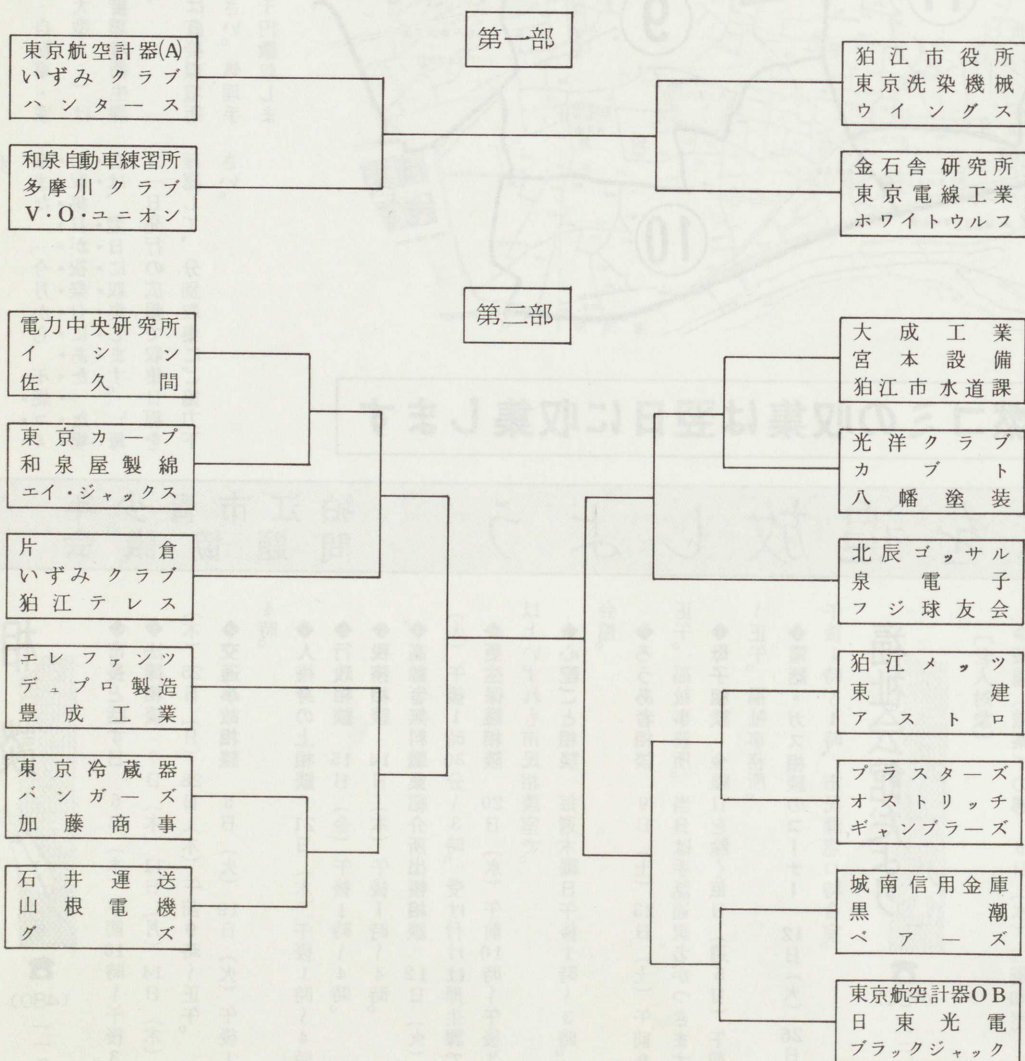
少年スポーツクラブ新規募集

費用		活動場所	申し込み受付日	新規募集	活動内容	活動日	クラブ名
合計	傷害保険	運営費					
二千円	三百円	年間 千八百円	八小体育館 午後二時 午後四時	男・女計34名 小五年・六年	定例練習 ハイキング 合宿等	土曜日 午後二時 午後四時	卓球
二千円	三百円	年間 千七百円	八小体育館 午後二時 午後四時	男・女計45名 小四年・六年	定例練習 試合見学 もちつき大会等	土曜日 午後二時 午後四時	柔道
二千円	三百円	年間 千七百円	七小校庭 午後二時 午後四時	男子70名 小四年・六年	定例練習 試合見学 招待試合等	土曜日 午後二時 午後四時	サッカー
二千円	三百円	年間 千七百円	五小体育館 午後二時 午後四時	男・女計33名 小五年・六年	定例練習 試合見学 もちつき大会	土曜日 午後二時 午後四時	バスケット

3日から春季野球大会

昭和五十二年度
江市軟式野球大会
(江市体育協会主催)
は、四月三日(日)
から毎週日曜日に多
摩川河川敷グラウンド
で行われます。
今大会の出場チー
ムは、今まで最高の
五十一チームで、新
鋭と古豪の熱戦が期
待されます。
今年から試合方法
は、第一部、第二部
と分け、共に予選リ
ーグを行った後に決
勝トーナメント戦を
行います。
なお、開会式は三
日(日)午前八時か
行われます。
多摩川の水もぬる
む春の一日、毎日曜
日に行われる各チー
ムの熱戦に皆さんの
ご声援をお願いしま
す。

江市軟式野球春季大会組合せ表



① 内は第一部、第二部ともリーグ戦とし、その勝ちチームがトーナメント戦へ進む。

昭和52年度会計別予算規模

会計別	52年度	51年度	増△減	
			額	率
一般会計	7,439,026円	5,822,465円	1,616,561円	27.8%
特別会計	3,770,130円	2,893,229円	876,901円	30.3%
国民健康保険	810,507円	589,773円	220,734円	37.9%
公共下水道	2,472,895円	1,847,836円	625,059円	33.8%
受託水道	486,728円	455,620円	31,108円	6.8%
総計	11,209,156円	8,715,694円	2,493,462円	28.6%



市民まつりを計画

△活力ある、住みよい町づく
り
▽市民まつりの実施は昨年の
産業まつりなどを含めた新しい
市民のフェスティバル。
〃産業まつり〃分は百五十二
万四千円。
▽小口事業資金の充実九百
万円。貸付限度額の引き上げ。
設備資金は三百万円まで。運転
資金は二百万円まで。
△みんなの気持ちの触れあ
う町づくり
▽岩戸地域センターの建設は
一億四千四百万円。地下一階地
上二階の建物。
▽上和泉地域センターの開館
▽相談業務の充実二百七万円
法律相談を月八回にする。
▽市民意識調査三百五十万
円。
▽印鑑登録事務の機械化八百
三十二万二千円。印鑑証明を
請求するとき、印鑑を持参す
る必要がなくなります。
▽市庁舎建設の促進一千三
百九十万円。(基本設計料)
▽市の歌、市の音頭の策定は
三百四十四万五千円。

岩戸地域センターも建設



市民のコミュニティセンター「野川地域センター」

狛江市ゴミ収集区域図

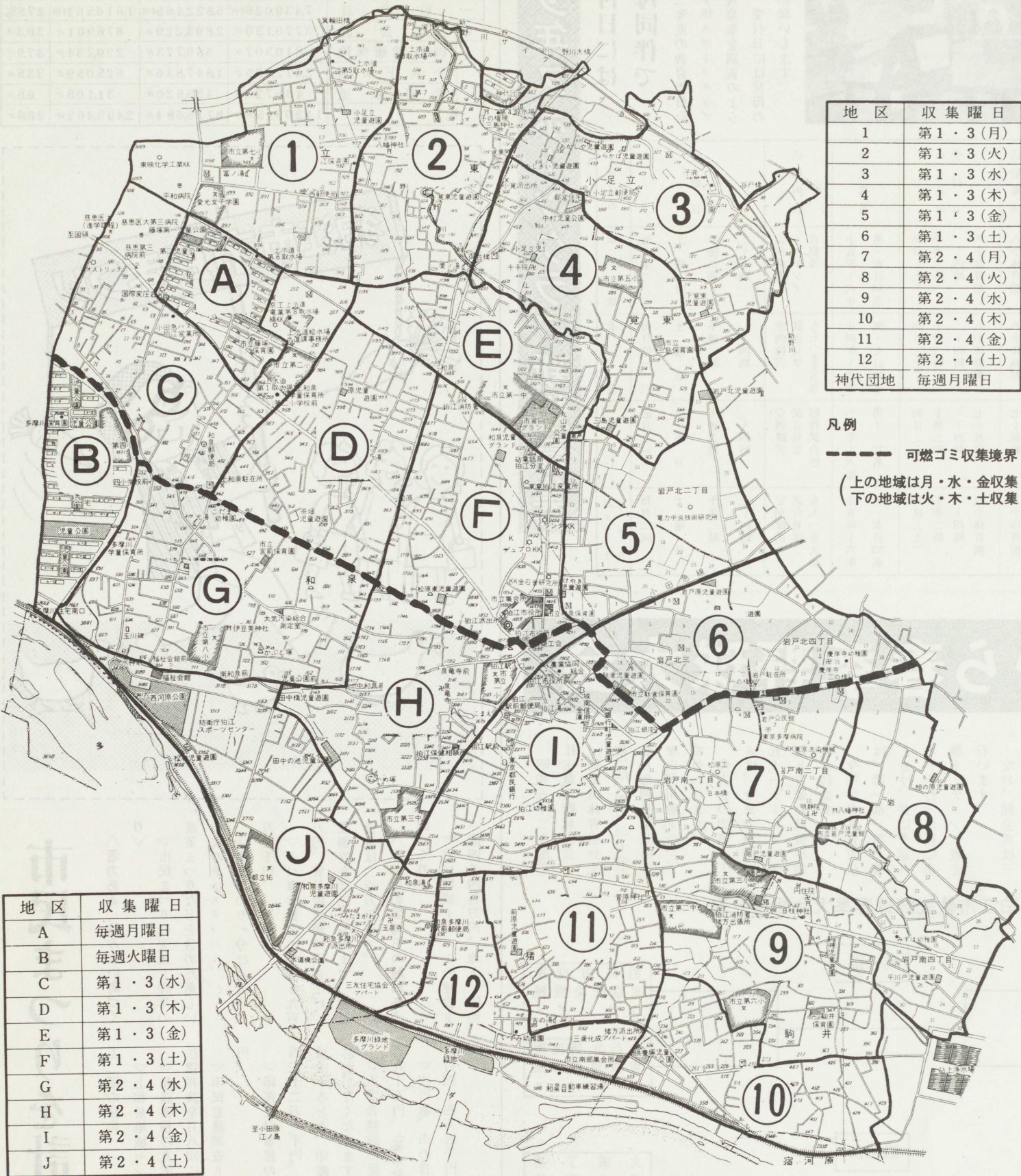
ゴミ収集区域確認を

分別にご協力下さい

地区	収集曜日
1	第1・3(月)
2	第1・3(火)
3	第1・3(水)
4	第1・3(木)
5	第1・3(金)
6	第1・3(土)
7	第2・4(月)
8	第2・4(火)
9	第2・4(水)
10	第2・4(木)
11	第2・4(金)
12	第2・4(土)
神代団地	毎週月曜日

凡例

----- 可燃ゴミ収集境界
(上の地域は月・水・金収集)
(下の地域は火・木・土収集)



地区	収集曜日
A	毎週月曜日
B	毎週火曜日
C	第1・3(水)
D	第1・3(木)
E	第1・3(金)
F	第1・3(土)
G	第2・4(水)
H	第2・4(木)
I	第2・4(金)
J	第2・4(土)

今月から祝祭日の不燃ゴミの収集は翌日に収集します

◎可燃ゴミ(台所ゴミ・紙くず、木の枝など焼却可能なもの)は、割図の点線より上の地域は月・水・金、下の地域は火・木・土の週三回の収集です。
◎粗大ゴミ(家具・自転車・家庭電化製品などの大型ゴミ)は、随時収集です。直接環境衛生課に連絡して下さい。
◎動物の死体処理は直接環境衛生課に連絡して下さい。処理手数料を一体につき千円徴収します。
※また、「今月から、不燃ゴミの収集日が祝祭日にあたる場合は、翌日に収集します。」毎月一日発行の広報で収集日程を確認して、分別収集にご協力下さい。

町からポルノ雑誌を追放しよう

狛江市青少年問題協議会

相談



(480) 二八一

- ◆市長と話す日 6日(水) 午前10時～午後3時
- ◆法律相談 7日(木) 11日(月) 14日(木) 21日(木) 25日(月) 28日(木) 午前9時～正午
- ◆交通事故相談 5日(火) 19日(火) 午後1時～4時
- ◆人権身の上相談 21日(木) 午後1時～4時
- ◆行政相談 15日(金) 午後1時～4時
- ◆税務相談 14日(木) 午後1時～4時
- ◆高齢者無料職業紹介所出張相談 12日(火) 26日(火) 午後1時30分～3時。受け付けは厚生課です。
- ◆更生保護相談 20日(水) 午前10時～午後3時
- ◆心配こと相談 毎週木曜午後1時～3時。福祉会館。
- ◆ろうあ者相談 9日(土) 23日(土) 午前9時～正午。福祉事務所。当日は手話通訳者がつきます。
- ◆母子相談 金曜日を除く毎日(週5日) 午前9時～正午。福祉事務所。
- ◆電話・ガス相談のコーナー 12日(火) 26日(火) 午後1時～4時。市民課窓口待合室。

福祉会館だより

(480) 三〇一

- ◆「老人対象」
- ◆茶道(煎茶)の部 6日(水) 二階和室。
- ◆書道の部 6日(水) 二階講座室。
- ◆囲碁の部 3日(日) 10日(日) 二階講座室。
- ◆生花の部 6日(水) 三階生活科学実習室。
- ◆民謡の部 8日(金) 三階視聴覚室。
- ◆手芸の部 2日(土) 五階第八会議室。
- ◆貼絵の部 1日(金) 五階第八会議室。
- ◆小唄の部 1日(金) 8日(金) 地階中娯楽室。
- ◆三味線の部 3日(日) 10日(日) 地階中娯楽室。
- ◆時間はいずれも午後1時からです。
- ◆茶道(抹茶)の部 1日(金) 8日(金) 二階和室。
- ◆謡曲の部 9日(土) 二階和室。時間はいずれも午前10時からです。
- ◆老人教室受講者募集 次の教室の受講者を募集します。(受講資格は60歳以上の方です。)手芸の部、茶道(抹茶)の部、貼絵の部です。希望者は福祉会館事務室まで。
- ◆料理の先生を募集 市民を対象とした料理教室を無料で指導して下さい。福祉会館へご連絡下さい。



寄付 △浦山佳世子氏(寛東

四八五)、鶴スタジオロビン

(代表義山正夫氏)、加藤敬氏

(和泉四六〇)、から現金▽清

水一郎氏(和泉一六〇〇)から

図書。

日曜、祝日の指定水道工事店

当番 △三日 池田配管建設工

業(四八九)〇七三三 △十

日 絹山住宅設備(四八〇)六

〇四九

今月の休日診療 △三日 松

岡医院 和泉三三二 △十日

沖医院 和泉二六七七

診療受け付け時間は午前九時

から十一時三十分 午後一時か

ら四時三十分までです。

郷土泊江とその付近案内 四

月九日(土) 午後零時三十分泊

江駅集合。コースⅡ南武線鹿島

田駅下車―寿福寺―夢見が崎公

園。交通費各自負担。雨天順延

老人ハイキング 泊江歩タ

ラブでは、四月八日(金)に、

飯山観音と白山頂上から七沢ま

で約六・八キロを歩きます。問

い合わせは、三好正男(四八八

一三八二五) 昼間は多賀義重

(四八九一六八〇三) 鈴木茂子

(四八〇一八五四) へ。

春の名作映画鑑賞会 泊江市

文化協議会では、四月十日(日)

午後二時から福祉会館ホールで

行います。作品は、日本映画の

不朽の名作「無法松の一生」で

す。入場は無料。お気軽におい

で下さい。

早朝スケートを楽しむ会 泊

江市スケート愛好会では、今シ

ーズン最後の早朝スケートを楽

しむ会を四月三日(日) 午前七

時から十時まで向ヶ丘遊園スケ

ートリンクで行います。費用は

滑走料大人三百五十円、小学生

以下二百三十円、貸靴料百二十

円。なお当日は希望者にブレイ

ンスケーティングの等級査定を

行い、バッヂを差し上げますので

気軽に技量をお試し下さい。フ

ォークダンスも行います。問い

合わせは中村哲夫(四八九一八

五八八) へ。

コーラス会員募集 泊江市民

コーラスでは、新会員の参加を

お待ちしています。女性ならど

なたでも結構です。杉本龍之先

生の指導で毎週土曜日午前九時

三十分から十一時三十分まで福

祉会館視聴覚室で練習をしてい

ます。連絡は近藤(四八九一〇

〇一七) へ。

さわらびグループ学習会 第

二・四木曜午前十時から正午

まで福祉会館で学習を行って

います。小さいお子さんは保育も

できます。問い合わせは小林

(四八九一五四四) へ。

泊江ユネスコ協会総会 四月

十六日(土) 午後一時三十分か

ら福祉会館第四会議室。映画の

上映も予定しています。お気軽

にどうぞ。問い合わせは中村

(四八九一〇六〇七) へ。

泊江俳句会四月例会 四月十

日(日)に市内の桜、旧蹟を探

勝する吟行会を開きます。当日

は小田急バス営業所前に午前十

時三十分集合し、梅花などを

観賞した後、野川地域センター

で句会を開きます。(雨天の場

合は午後一時から福祉会館第四

会議室)。兼題は、蝶、植木市

(苗木市)です。

なお、今までの作品を四月二

日まで城南信用金庫泊江支店、

四日から十六日まで第一勧銀喜

多見支店で展示します。問い合

わせは北川白峯(四八九一四

二二) へ。

泊江安全な暮らしを考える会

四月十五日(金) 午前十時か

ら福祉会館料理実習室で勉強会

とフランスのとれた健康料理の

実習を行います。定員は三十名

教材費は実費負担。

問い合わせは吉田(四八〇一

七八八四) へ。

調布・泊江交通少年団

交通ルールを学び 助け合いの心養う



調布・泊江交通少年団は、調
布交通安全協会に所属し、小学
校三年生以上、中学生までの児
童生徒で構成されています。

ここでは、組織活動を通して
交通安全についての正しいルー
ルと技能を身に付け、友情と助
け合いの心を養い、事故のない
明るい町づくりに努力し、素直
な少年団員として立派なリダー
となるようつとめています
入団を希望される方は、栗山
(四八〇一―一八一内線一〇)

老人福祉 演芸大会

27日福祉会館

六十歳以上の方に、浪曲や漫
才などを楽しんでいただくため
春の老人福祉演芸大会を、四月
二十七日(水) 午後一時から三
時三十分まで、福祉会館ホール
で開催します。参加希望者は厚
生課へ申し込んで下さい。定員
五百名で先着順となります。

出演者は、次のとおりです。
▽漫才 高峰東天・愛天 △
浪曲 梅原秀夫、三門菊江、天
中野雲月。



吉岡金四郎

を心からお祝い申し上げます。
その子供さんはいよいよこれ
から学業を通じて一人前の人
となるための修業の旅立ちだと思
います。

入学おめでとう

今日から四月、新しい年度の
始まりですが、もう今年も四分
の一が過ぎて月日のたつことの
早さをつくづくと感じます。
それに、今年は例年になく寒
波のなかでも元気があった元
の泊江町長飯田敬輔氏が九十一
歳の高齢とはいいながら他界さ
れ、他にもお年を召された方が
多く亡くなられたことに、今
春の気漸くみなる折ですが返
えりみてまた無情を感じずには
いられません。ここに改めて御
冥福をお祈り申し上げます。
さて、四月は入学の月「はえ
ば立て、立てば歩め」の思いで
育てられたお父さん、お母さん
に対して子供さんの晴れの入学
に祈ります。

市政モニター募集

52年度は35人に増員

市では、昭和五十二年度の市
政モニターを募集します。
これは、市の行政に対する意
見、要望などを広く皆さんから
お伺いし、市の行政に反映させ
ようとするもので、募集人員も
昨年度の十人から三十五人に増
員して、市政モニターの充実を
図ります。

▼募集人員 三十五人
▼任期 四月から昭和五十三年
三月末日まで。
▼謝礼 年額八千四百円(ただ
し、アンケート、レポートの回
答数によって違います。)
▼モニターの仕事 ①市政に対
する意見、要望について二か月
に一回レポートを提出していた
だきます。②市が依頼する事項
について臨時のレポート、また

はアンケートを年二回程度提出
していただきます。③市が行う
モニターに関する会議に出席し
ていただきます。
▼応募方法 市民課窓口へ備え
付けてあります申し込み用紙に
必要事項と感想文(題「泊江市
政に望むこと」四百字程度)を
書いて、企画広報課広報係へ申
し込んで下さい。
▼申し込み期間 四月一日(金)
から十五日(金)まで。(郵送
の場合は十五日消印有効)
また、申し込み者が多い場合
は、感想文、地域、年齢を参考
にして決定します。決定の通知
は四月下旬に申し込み者あてに
通知します。
なお、詳細は企画広報課広報
係へ。

1日から8日まで図書館は休みです

福祉会館分館
野川地域センター分館

保健相談所だより

(480) 五三五一

◆成人健康相談 毎週火・木曜午前9時〜10時30分
◆ツベルクリン反応 11日(月) 午前9時〜10時30分

◆BCG接種 13日(水) 午前9時〜10時30分

◆4か月児健診 13日(水) 20日(水) 午後1時30分

分〜2時30分。対象は51年12月中の出生者。

◆3歳児健診 14日(木) 21日(木) 午後1時30分

分〜2時30分。対象は49年2月中の出生者。

◆育児相談 7日(木) 午後1時30分〜2時30分。

電話で予約して下さい。

◆母親学級 1日(金) 8日(金) 15日(金) 22日

(金) 午後1時30分〜4時。なるべく第1週から出席

して下さい。

武蔵調布保健所からのお知らせ

◆胃の集団検診 18日(月) 午前9時〜11時30分ま

で泊江保健相談所。対象は35歳以上の方。定員45名

(先着順)。希望者は5日(火) 正午から午後5時ま

で電話で武蔵調布保健所業務係(〇四二四一八四一二

一二三) へ。

◆魚の産地直送販売日 7日(木) 14日(木) 21日

(木) 市内魚商組合加盟店(22店舗)で販売します。

◆食肉の特売日 16日(土) 市内食肉親睦会加盟店

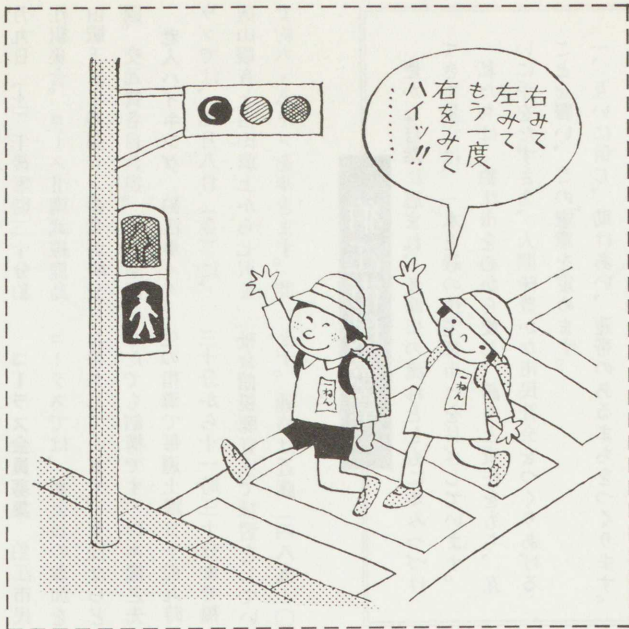
(28店舗)で販売します。

消費者コーナー

私たち消費者が日常の生活の中で物を買った場合に
その品物が欠陥であったりすることがあります。また
表示を見て購入したつもりが実は表示と違っていたり
表示通りの使い方をしただけで、一口に苦情とい
っても、その内容はさまざまです。泊江市でも、モニ
ターのアンケート調査の結果では、買物をした商品が
不良品であった経験を持っている人は15名中14名(93
%)にもなっています。不良品であったという商品は
食料品、衣料品、耐久消費財、雑貨、医薬化粧品、サ
ービス業務となっています。しかし、これらの多くの
苦情は、どのような形で処理しているかと言え、80
%が泣き寝入り、残りの20%が何らかの形で直接苦情
をもち込んでいます。泣き寝入りの多くは、顔見知り
だから、こんなことぐらいで恥ずかしいから、また、
苦情をどこへもって行ったらよいかわからないといっ
た人もいます。

新入学期 交通事故に気をつけよう

〔6日から春の全国交通安全運動〕



春の全国交通安全運動が四月六日(水)から十五日(金)までの十日間行われます。今回の運動の重点は、①ゆずり合い運動の推進②歩行者、特に子供と老人ならびに身体の不自由な人の事故防止③自転車利用者の事故防止④自動車利用の自しゅくとゆくり走行の励行の四項目になっています。

歩行者、運転手、自転車利用者は交通ルールをよく守り交通事故を起こさないようにするとともに、また、事故に合わないよう気をつけましょう。

四月は新入学(園)時期です。新入学(園)児がいる家

庭では、通学(園)などで子供が外に出る機会が多くなりますので、基本的な交通ルールを教えておきましょう。

なお、市では今年も新入学生(約千二百四十名)全員に黄色のランドセルカバーを配布します。

新一年生のご両親へ

新入学期をむかえて小学一年生をもたれるご家庭では、お子さんの成長を喜ぶ反面、ご心配なことも数多くあることと思います。そこで今回は小学一年生をもつご両親がこれだけは心にとめておきたい、気をつけたいということをお話してみたいと思います。

学校は、勉強する場(学習面)だけでなく生活面でも、親ごさんも共に勉強を始める気持ちで出発しましょう。

○ 学校からのお知らせをよく注意して忘れないように。

○ 学校はお友達と協力して勉強する機会があります。

○ 交通安全(通学前にはとくに親ごさんが学校までの通学路を一緒に歩いてあげて、注意する場所などをよく教えましょう。う普段からよくお子さんに注意し、教えましょう。

この二・三か月間は「学校生活にときくこと」です。それが勉強の基本となります。

4月し尿くみ取りの作業日程

地区別	1日(金)	2日(土)	3日(日)	4日(月)	5日(火)	6日(水)
第1地区	1日(金)	2日(土)	3日(日)	4日(月)	5日(火)	6日(水)
第2地区	7日(木)	8日(金)	9日(土)	10日(日)	11日(月)	12日(火)
第3地区	13日(水)	14日(木)	15日(金)	16日(土)	17日(日)	18日(月)
第4地区	19日(火)	20日(水)	21日(木)	22日(金)	23日(土)	24日(日)
第5地区	25日(月)	26日(火)	27日(水)	28日(木)	29日(金)	30日(土)

4月不燃物の収集作業日程 (和泉地区)

収集日	1回目	2回目	収集日	1回目	2回目
A	毎週月曜日		F	第1土曜日 16日	第3土曜日 28日
B	毎週火曜日		G	第2水曜日 13日	第4水曜日 27日
C	第1水曜日 6日	第3水曜日 20日	H	第2木曜日 14日	第4木曜日 28日
D	第1木曜日 7日	第3木曜日 21日	I	第2金曜日 8日	第4金曜日 22日
E	第1金曜日 1日	第3金曜日 15日	J	第2土曜日 9日	第4土曜日 23日

(和泉地区以外)

収集日	1回目	2回目	収集日	1回目	2回目
1	第1月曜日 4日	第3月曜日 18日	7	第2月曜日 11日	第4月曜日 25日
2	第1火曜日 5日	第3火曜日 19日	8	第2火曜日 12日	第4火曜日 26日
3	第1水曜日 6日	第3水曜日 20日	9	第2水曜日 13日	第4水曜日 27日
4	第1木曜日 7日	第3木曜日 21日	10	第2木曜日 14日	第4木曜日 28日
5	第1金曜日 1日	第3金曜日 15日	11	第2金曜日 8日	第4金曜日 22日
6	第1土曜日 2日	第3土曜日 16日	12	第2土曜日 9日	第4土曜日 23日

29日のし尿・生ごみ・不燃物の収集は休みます。
※ごみ収集後は置場をきれいに清掃しておきましょう。

児童館だより

電話 541-489

クラブ名	活動日時	対象	内容
絵画クラブ	毎週水曜日 午後3時～5時	小学校2～4年生	いろいろな絵を描いたり作品展をします。
卓球クラブ	毎週土曜日 午後3時～5時	小学校5年生～中学校3年生	卓球の練習やゲームをします。
音楽クラブ	毎週金曜日 午後3時～5時	小学校3～4年生	合唱や楽器演奏発表会をします。
体操クラブ	未定	小学校1～3年生	体操の中に遊びを取り入れて身体をきたえます。
工作クラブ	毎週木曜日 午後3時～5時	小学校4年生～中学校3年生	基本的な道具のあつかいから作品の製作です。

◆ 幼児のついで 毎週金曜日 午前10時30分から11時30分まで。遊びや歌、本の読み聞かせ、絵や工作などで楽しい一時を過ごします。小さいお子さんなら誰でも自由に参加できます。お母さんと一緒においで下さい。今日は十五日から始めます。

◆ ゲーム大会 四月二十三日(土) 午後二時から。楽しいゲームや歌などを行います。小学生の参加をお待ちしています。

◆ 子供映画会 四月二十四日(日) 午前10時30分と午後二時の二回。「ノートルダムの曲芸師」他二本。

クラブ員募集

集団活動による仲間づくりを大きな目的として、クラブでは右のようにクラブ員を募集しています。定員は二十五名、定員になり次第締め切ります。

お気軽に児童館利用を

児童館では、クラブ活動や楽しい行事を沢山行っています。

環境週間

メインテーマ ポスター募集



環境週間泊江市実行委員会では、その週間に使うメインテーマとポスターを募集しています。詳細は、公害防災課へお問い合わせ下さい。

国民年金の保険料改定 (4月から)

区分	期 間	納 期 限	定額保険料	付加保険料	計
全(前納)	52年4月～53年3月	52年4月30日	2,576円	4,680円	30,440円
1 期	4月～6月	6月30日	6,600円	1,200円	7,800円
2 期	7月～9月	9月30日	6,600円	1,200円	7,800円
3 期	10月～12月	12月26日	6,600円	1,200円	7,800円
4 期	1月～3月	53年2月28日	6,600円	1,200円	7,800円

四月から、国民年金の保険料が今までの月額千四百円から月額二千二百円に改定されました。より高額の年金をという方のための付加年金の保険料は、現行どおり四百円です。この加入者は月額二千六百円になります。

今月九日までに、加入者の方へ五十二年度の国民年金保険料納付書をお送りいたします。納期限、保険料などについては別表のとおりです。なお、全期(一年分)の保険料を四月三十日まで前納されますと割引引きとなり、前納されますと割引引きとなります。詳細は保険課年金係へ。

市税報奨金納期前納付月数早見表

税目	固定資産税・都市計画税				市民税・都民税			
	2期	3期	4期	合計	2期	3期	4期	合計
4/15以前	3	8	10	21				
4/16	2	7	10	19				
4/18～5/14	2	7	9	18				
5/16	1	6	9	16				
5/17～6/15	1	6	8	15	2	4	7	13
6/16		5	8	13	2	3	7	12
6/17～7/15		5	7	12	1	3	6	10
7/16		4	7	11	1	2	6	9
7/18～8/15		4	6	10		2	5	7
8/16		3	6	9		1	5	6
8/17～9/14		3	5	8		1	4	5
9/16		2	5	7			4	4
9/17～10/15		2	4	6			3	3
10/17～11/15		1	3	4			2	2
11/16			3	3			2	2
11/17～12/16			2	2			1	1
12/17～53/1/14			1	1				

◆ 固定資産税・軽自動車税の納税通知書送付 昭和五十二年度の固定資産税・軽自動車税の納税通知書を四月初めに送付します。ご不審のある方は課税課書と印鑑を持参、収納課まで。

◆ 市税還付金について 還付通知及び期限の過ぎている還付通知をお持ちの方は、至急通知書と印鑑を持参、収納課まで。

四月は固定資産税・都市計画税第一期分、軽自動車税の納期

前納者に報奨金

固定資産税、市、都民税など

固定資産税・都市計画税、市民税・都民税の、まだ納期のきていない分と合わせて一度に納めると、納税者に報奨金が支払われます。ただし、一つの納期の税額が二十五万円を超える場合はこえた部分、また報奨金の額が三十円未満の場合は交付されません。

四月から、国民年金の保険料が今までの月額千四百円から月額二千二百円に改定されました。より高額の年金をという方のための付加年金の保険料は、現行どおり四百円です。この加入者は月額二千六百円になります。

今月九日までに、加入者の方へ五十二年度の国民年金保険料納付書をお送りいたします。納期限、保険料などについては別表のとおりです。なお、全期(一年分)の保険料を四月三十日まで前納されますと割引引きとなり、前納されますと割引引きとなります。詳細は保険課年金係へ。